

2018年度第2回福島競馬特別レース名解説

<第1日>

○ 郡山特別

郡山（こおりやま）は、福島県中央部の市。東に阿武隈山系、北に安達太良山を望み、市の中心部には阿武隈川が流れている。東北自動車道や磐越自動車道、東北新幹線などの高速交通網が整備されており、東日本の交通拠点として発展している。

○ 猪苗代特別

猪苗代（いなわしろ）は、福島県中北部の町。同地の南部には、国内第4位の大きさを誇る猪苗代湖がある。水質が良好で、湖面が鏡のように美しいことから「天鏡湖」とも呼ばれる。

○ テレビュー福島賞

テレビュー福島は、福島県福島市に本社を置く放送局。昭和58年開局で、TBS系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

<第2日>

○ 南相馬特別

南相馬（みなみそうま）は、福島県北東部の市。平成18年に小高町・鹿島町・原町市が合併して誕生した。毎年7月下旬に市内で行われる相馬野馬追は、500騎余の騎馬武者が旗指物をつけて疾走する勇壮な祭りで、平将門の軍事訓練が起源と伝えられる。

○ さくらんぼ特別

さくらんぼは、桜の果実の総称。桜桃とも呼ばれる。特にセイヨウミザクラの実をいい、6月頃に紅色、黄色に熟したものを食用とする。なお、福島県はさくらんぼの特産地として有名。

○ ラジオNIKKEI賞（GⅢ）

本競走は、昭和27年に創設された『中山4歳ステークス』を前身とする重賞競走。29年以降は日本ダービー終了後に実施（43年を除く）されている。54年に実施競馬場が中山から福島に変更された。

ラジオNIKKEIは、日経ラジオ社が運営する短波放送局の愛称。前身となる日本短波放送時から中央競馬実況中継をはじめとする様々な競馬番組を提供している。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

<第3日>

○ 開成山特別

開成山（かいせいざん）は、福島県郡山市にある山。同市にある開成山公園は、県内でも有数の桜の名所として知られている。また、野外音楽堂や野球場などもあり、憩いの場として市民に親しまれている。

○ 松島特別

松島（まつしま）は、宮城県中部、松島湾一帯の景勝地。日本三景のひとつ。海食により奇観を呈する大小 260 余の島があり、クロマツ、アカマツなどが茂る。大高森・富山・扇谷・多聞山からの眺望が優れ、松島四大観と称される。

○ 阿武隈ステークス

阿武隈（あぶくま）は、宮城県南部から茨城県北部にかけての太平洋岸地域。また、福島県西白河郡旭岳に源を発し、福島盆地を流れて宮城県に入り、太平洋に注ぐ阿武隈川が有名。延長は約 239 k m。

<第4日>

○ 彦星賞

彦星（ひこぼし）は、わし座のアルファ星・アルタイルの和名。夏の大三角のひとつ。中国の七夕伝説『牛郎織女』における男主人公の牽牛を指す。

○ 天の川賞

天の川（あまのがわ）は、晴れた夜空に帯状に見える無数の恒星の集まり。中国の七夕伝説『牛郎織女』では、牽牛と織女が 1 年に 1 度だけ天の川を渡り、会うことが許されたとされている。

○ 福島競馬場開設 100 周年記念 サマー 2000 シリーズ七夕賞（GⅢ）

本競走は、福島競馬場開設 100 周年を記念して実施される。

サマー2000 シリーズの第 1 戦。

七夕賞は、昭和 40 年に創設された重賞競走。51 年から 54 年までは『東北記念』の名称で実施されていた。創設当初の距離は 1800m であったが、55 年より現在の 2000m に変更されている。

七夕（たなばた）は、五節句のひとつで 7 月 7 日の行事。なお、福島競馬場の馬場内広場には、七夕の夜の空をモチーフとしたローズガーデンがある。

○ 織姫賞

織姫（おりひめ）は、こと座のアルファ星・ベガの和名。夏の大三角のひとつ。中国の七夕伝説『牛郎織女』における女主人公の織女を指す。

<第5日>

○ 雄国沼特別

雄国沼（おぐにぬま）は、福島県北西部、磐梯山の西方にあるカルデラ湖。猫魔ヶ岳、雄国山などに囲まれている。付近には、ミズバショウやニッコウキスゲなどの湿地植物が多数群生している。

○ 信夫山特別

信夫山（しのぶやま）は、福島市中心市街地の北方にある山。福島競馬場の北西に見ることができる。羽黒山・羽山・熊野山・立石山といった峰から成り立ち、古来より信仰の山として崇められてきた。

○ 安達太良ステークス

安達太良（あだたら）は、福島県中部にある活火山。日本百名山のひとつ。磐梯朝日国立公園の南端にあり、山麓には沼尻・中ノ沢・岳など数々の温泉がある。

<第6日>

○ 種市特別

種市（たねいち）は、岩手県九戸郡洋野町の地名。三陸海岸の北端部に位置し、青森県と接する。海水浴場やヨットハーバーが整備された種市海浜公園や、三陸の荒波によって造り出された奇岩「窓岩」などがある。特産品としてウニや乾し椎茸が有名。

○ 鶴ヶ城特別

鶴ヶ城（つるがじょう）は、会津若松城の別称。至徳元年（1384）に輩名直盛が黒川城を築いて以降、伊達・蒲生・上杉・加藤・保科・松平と様々な大名の居城となった。明治7年に廃城となったが、昭和40年に再建され、内部は郷土博物館として公開されている。

○ バーデンバーデンカップ

本競走は、バーデンバーデン競馬場との間で実施される交換競走。同競馬場では、国際的なレースである『バーデン大賞』が行われている。

バーデンバーデン (Baden-Baden) は、ドイツ南西部、バーデン・ヴュルテンベルク州の都市。ヨーロッパ屈指の温泉地であることに加え、世界一美しいと称されるバーデンバーデンカジノがあり、世界中から多くの観光客が訪れる。

<第7日>

○ 三陸特別

三陸 (さんりく) は、陸前・陸中・陸奥の総称。東北地方北東部の地域を指す。リアス式海岸で有名な三陸海岸には、気仙沼・宮古・釜石などの港がある。平成 25 年 5 月には、東日本大震災により被災した同地域の復興に貢献するために、三陸復興国立公園が創設された。

○ いわき特別

いわきは、福島県南東部の市。昭和 41 年に平・勿来・常磐・内郷・磐城の 5 市と 4 町 5 村が合併して誕生した。工業都市として知られる一方で、「アクアマリンふくしま」や「いわき湯本温泉」などの観光資源に富み、観光地としても有名。

なお、同市には「馬の温泉」として知られる JRA の競走馬リハビリテーションセンターがある。

○ 白河特別

白河 (しらかわ) は、福島県南部の市。かつては勿来関 (なこそせき)、鼠ヶ関とともに奥州三関の一つであった白河関があり、みちのくの玄関口であった。江戸時代には松平氏の城下町として発展し、関東と奥州を結ぶ要衝として栄えた。

<第8日>

○ 栗子特別

栗子 (くりこ) は、福島県と山形県の県境にある奥羽山脈の中の一峰。山腹の栗子峠は、福島市と米沢市を結ぶ交通の要衝となっている。

○ 横手特別

横手（よこて）は、秋田県南東部、横手盆地の東縁にある市。県内有数の豪雪地帯であり、2月に開催される「横手のかまくら」は雪国秋田を代表する民俗行事として有名。

なお、同市には JRA の場外勝馬投票券発売所であるウインズ横手がある。

○ 福島テレビオープン

福島テレビは、福島県福島市に本社を置く放送局。昭和 38 年開局で、FNS（フジテレビ）系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。